

姉妹都市 石川県羽咋市との交流



千里浜なぎさドライブウェイ



羽咋物産展示販売(藤岡まつり)

◎藤岡市と羽咋市
藤岡市と羽咋市は、両市に「日本三辻」に数えられる相撲辻があることなどが縁となり昭和61年3月に姉妹都市提携を結びました。以後、両市のお祭りへの参加をはじめ、行政・経済・教育・文化・スポーツなどさまざまな面で幅広く交流を続けています。本市は昨年、千里浜ちびっこ駅伝や剣道、囲碁などの交流大会に参加しました。

また昨年は姉妹都市提携を結んで30年の記念として、互いの市の木であるモクセイ(藤岡市)とクロマツ(羽咋市)を贈り合いました。いただいたクロマツは、高山社情報館の敷地内に植樹してあります。

◎藤岡市の魅力
能登半島の入口に位置する羽咋市は海と山に囲まれた町です。歴史が深く、多くの寺社や年中行事がその伝統を感じさせます。

また海の幸や山の幸、お米にジビエといった自然の恵みも豊かです。近年は農業や化学肥料を使わない自然栽培の普及も推進しています。

◎羽咋に行くならココ!
千里浜なぎさドライブウェイ：8kmにおよぶ日本で唯一の車で走れる砂浜。羽咋の海の美しさはかつて大伴家持が歌に詠んだほど。

妙成寺：北陸随一の五重塔を持つ古寺。本堂や書院など多くの建造物が重要文化財に指定されている。

氣多大社：創建2100年もの歴史を今に伝える能登一ノ宮。縁結びでも知られる。

コスモイル羽咋：UFO伝説を持つ羽咋の宇宙科学博物館。貴重な宇宙開発機材が各種展示されている。中にはNASAから借りている物も。

羽咋市 NAVI

DATA

人口：約2万3,000人
位置：能登半島の基部西側、金沢市から車で約40分
名産：岩ガキ・いかだんご・神子原米・スイカ・自然栽培米「羽咋米」など

ACCESS

車で：関越・北陸自動車道・のと里山海道にて
…約5時間半
電車で：北陸新幹線や特急列車を利用
…約3時間半



広報ふじおか1日号には毎月「ふろむはくい」のコーナーに羽咋市から送られてきた話題を掲載しています。今月号は16ページにあります。こちらもぜひご覧ください。

7/7 羽咋市道の駅「のと千里浜」オープン

羽咋市に待望の道の駅がオープンしました。羽咋市はこの道の駅のと千里浜を「地方創生の拠点施設」と位置づけ、自然栽培を中心とした農業の6次産業化、雇用の創生や交流人口の拡大などを図り、地域経済の活性化を目指しています。ここでは自然栽培作物やそれを使用したお菓子など、羽咋市自慢の品々が販売されています。

7日～9日に開催されたのグランドオープン記念イベントには本市も参加しました。鬼石のみかんで作ったジュースやらん藤岡の野菜(トマト・アスパラガス)などを携えて、のと千里浜を訪れた人たちと交流してきました。



ジュースと野菜にのせて藤岡をお届け



「市の活性化に結び付けたい」と羽咋市長

公立藤岡総合病院は11月1日に生まれ変わります



新病院完成イメージ

藤岡総合病院は平成14年に入院機能(藤岡総合病院)と外来機能(附属外来センター)を分離しましたが、将来にわたり安定的かつ継続的な医療を提供していくため、附属外来センター敷地内に入院棟を建設し新病院としてオープンします。

新病院開院に伴い、一時外来診療や入院患者への面会ができなくなります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

外来診療休診 11月1日(水)～2日(木)

※外来診療の開始は11月6日(月)～

救急受診および入院休止

10月31日(火)午前8時30分～11月3日(祝)午前8時30分

患者面会制限 10月30日(月)～11月5日(日)

内覧会を開催します

期日 10月15日(日)(詳細は後日広報ふじおかなどでお知らせします)

問い合わせ 藤岡総合病院企画財政課(☎23311)

藤岡市観光特使委嘱



本市の知名度の向上と観光振興の発展にご協力いただくため、本市在住でラジオパーソナリティーとして活躍されている内藤聡氏を「藤岡市観光特使」に委嘱し、7月14日に市長から委嘱状を交付しました。内藤氏は、「市内には観光資源がたくさんある。観光特使として市の魅力を積極的にPRします」と力強く抱負を語ってくれました。



岸 喜一さん

7月1日付で岸喜一さん(再任・中栗須)が、法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。人権擁護委員の任期は3年

人権に関する相談を受け付けます

で、人権尊重の理念の普及や人権に関する相談に応じています。相談は無料で、秘密は厳守されます。

相談日・会場 ▽市役所市民相談室 毎月第2・4金曜日
▽鬼石公民館 4・7・9・12月の第3木曜日

時間 午後1時～3時

問い合わせ 自治交流課(☎22211)